

お知らせ

お知らせ

合同会社説明会

参加者募集

【日時】

3月2日(水)
午前10時～午後4時

【会場】

ひめぎんホール（愛媛県民文化会館）真珠の間
松山市道後町2丁目5の1

【内容】

県内企業40社程度が参加して合同会社説明会を開催

【対象者】

平成24年3月大学など（大学院・大学・短大・高専・専修学校）を卒業見込みの人

【問い合わせ先】

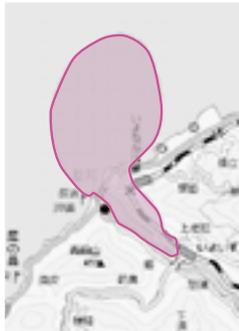
ジョブカフェ愛Work
☎089・913・8686
FAX089・913・8685
<http://www.ai-work.jp>

地上デジタル放送 中継局開局のお知らせ

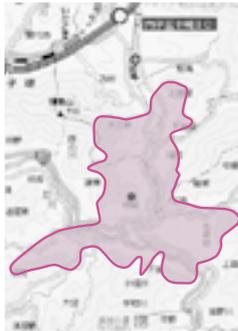
11月10日から大洲大川中継局および長浜仁久中継局が、12月10日から大洲徳森中継局がそれぞれ地上デジタル放送を開始しました。エリア図に示した地域で



▲大洲徳森中継局



▲長浜仁久中継局



▲大洲大川中継局

☎089・936・5080
四国総合通信局

【問い合わせ先】

はUHFアンテナとデジタルチューナーまたはデジタルテレビを設置することによって、NHK総合、NHK教育の地上デジタル放送をご覧になります。

（放送エリア内でも地形や周囲の建物の影響などにより、視聴できないことがあります。）

2011年7月24日までにアナログ放送は終了します。

お早めに地デジの準備をお願いします。

（放送エリア内でも地形や周囲の建物の影響などにより、視聴できないことがあります。）

2011年7月24日までにアナログ放送は終了します。

お早めに地デジの準備をお願いします。

（放送エリア内でも地形や周囲の建物の影響などにより、視聴できないことがあります。）

お早めに地デジの準備をお願いします。

（放送エリア内でも地形や周囲の建物の影響などにより、視聴できないことがあります。）

お早めに地デジの準備をお願いします。

（放送エリア内でも地形や周囲の建物の影響などにより、視聴できないことがあります。）

お早めに地デジの準備をお願いします。

広告募集のお知らせ

大洲市では、市の各種広告媒体に有料広告を掲載しています。平成23年度も下記のとおり広告代理店を募集します。掲載できない内容や表現がありますので、詳しくは担当課にお問い合わせいただくか、大洲市公式ホームページをご覧ください。

広告の種類	窓口用封筒			
掲載位置	広告は封筒の表面積および裏面積のそれぞれ35%未満	表 	裏 	ふた無しの場合 表裏共通
規格・数量	A5サイズ対応封筒およびA4サイズ対応封筒 各約1万5千枚、 またはA4サイズ対応封筒 約3万枚			
募集内容	上記封筒を製作および無償提供していただける広告代理店1社を募集			
募集期間	2月1日(火)～2月28日(月)			
備考	広告代理店から広告主を募集してください。 使用期間は、平成23年9月から平成24年8月までの1年間です。			
担当課	市民課 ☎24-2111 (内線113)			

まちのわだい



▲周囲の声援にも力が入る大熱戦

土俵際のせめぎあい

～大谷子ども相撲大会～

12/5(日)

大谷小学校グラウンド脇にある土俵で、相撲大会が行われました。これは大谷スポーツ少年団が毎年実施しているもので、大谷幼稚園児と大谷小学校児童あわせて23人が参加しました。小学4年生以上の子どもたちは実際にまわしを巻いて相撲を取り、元気いっぱい力いっぱい熱戦を繰り広げました。取組は3人勝ち抜きで行われ、見事勝ち抜いた子どもには梵天(ぼんでん)が授与されました。梵天を担いで土俵中央で四股を踏む子どもたちは、大勢の人たちからその栄誉を称えられました。

最後は保護者ら手作りの温かいぜんざいをみんなで食べ、疲れを癒しました。

親子もちつき大会

～河辺ふれあい教室～

12/8(水)

河辺幼稚園と公民館の共催により、恒例の「親子もちつき大会」が開催されました。

この行事は、日本の伝統文化である「もちつき」を体験してもらうため、臼と杵を使い、親子のふれあいを通して地域の人たちとの交流を深める目的で毎年開催しています。

当日は、今年一番の寒さのなかで、もちつき、もちもみを体験。その後は、出来たての温かいおもちを、きな粉をまぶしたり海苔を巻いたりして、みんなで仲良く試食しました。ご協力いただいた地域のみなさん、本当にありがとうございました。



▲よいしょ! どっこいしょ!!

私たちが字を書きました!

～灯台の記念額が完成～

12/14(火)

今年度、櫛生漁港の整備により完成した西一文字防波堤に、灯台が設置されました。灯台には、通常その名前を記した「記念額」という表札が設置されますが、その作製にあたり、灯台の名前を書いてほしいと、地元の櫛生小学校の児童に依頼がありました。

今回、その記念額が完成したことから、市職員が同校を訪れ、記念額を披露するとともに、文字を書いた児童に記念品が渡されました。また、職員から漁港の役割や灯台の仕組みについての説明もあり、児童たちは熱心に聞き入っていました。

記念額は12月中には灯台に取り付けられ、今後は櫛生の港を静かに見守ることになります。



▲記念額の文字を書いた
櫛生小6年の梶尾さん(左)と兵頭さん(右)

本格的な門松でお正月を！

～27年目の門松づくり～

12/19(日)



▲最短で完成！門松づくり

白滝成人バレーボールクラブ会員のボランティア活動により、公民館の清掃とあわせて、恒例の「門松づくり」が行われました。作業は手馴れたもので、開始からわずか40分ほどで完成し、白滝公民館の正面玄関に約3mの立派な門松が飾り付けられました。

毎年、地域住民はこの門松を楽しみにしています。特に子どもたちはその大きさに驚き、立ち止まって門松に見入っていました。

白滝成人バレーボールクラブは、どろんこミニバレーボール大会や白滝るり姫まつりのもちつき大会などに積極的に参加し、地域活動に大きく貢献しています。これからも会員のみなさんが一丸となって、地域を盛り上げる活動を続けてほしいと思います。

今回の地域活動に協力していただいたみなさん、本当にありがとうございました。

12/24(金)

年末年始も交通安全

～交通茶屋～

12月21日(火)～31日(金)に実施される年末の交通安全県民運動にあわせて、大洲市内でも五郎畑の前橋前で交通茶屋が行われました。

永井大洲警察署長、清水市長ほか大洲交通安全協会の役員らが、啓発用チラシと啓発物品を約200台のドライバーに手渡しました。当日は強い北風が吹く、とても寒い日でしたが、参加者が渡す際に「年末年始も安全運転をお願いします」と声をかけると、窓を開けたドライバーも笑顔で受け取っていました。



▲ドライバーに啓発チラシを手渡す清水市長



▲寒さに負けず肱川を泳ぐ参加者

肱川で新年初泳ぎ

～第57回大洲市寒中水泳大会～

1/10(月)

新年の恒例行事である寒中水泳大会が今年も開催され、約60人の参加者が肱川で初泳ぎを行いました。

当日は、気温・水温ともに7度という寒空の中、最年少の山本凜果さん(4歳)から最年長の田中恒雄さん、森川純行さん(ともに70歳)までの参加者が肱川を力強く泳ぎました。

また、大洲神伝流保存会会員が甲冑業や武者業などの泳法を披露し、松山大学水泳部員による水書、愛媛大学水上競技部員による日傘が披露されると、川岸に詰めかけた観客からは、盛んに拍手がおくられていました。

図書館情報

大洲市立図書館 ☎ 59-4111
 大洲市立図書館長浜分館 ☎ 52-1121
 大洲市立図書館脇川分館 ☎ 34-2319
 大洲市立図書館河辺分館 ☎ 39-2111

オススメ新着図書

—大洲市立図書館のホームページで、図書の検索が各家庭や携帯電話からできます。—

昭和の家事

小泉 和子著

洗い張りをする、洗濯板で洗う、布団をつくる、浴衣を縫う、おはぎをつくる、たくあんを漬ける、おせち料理をつくる…。昭和戦前の主婦たちがごく当たり前に行っていた「家事」を写真で丁寧に紹介する。

ポップアップ・クラフト

高橋 洋一著、高橋 としえ著

封筒からカードを取り出し、それを開いた瞬間、目の前に出現する感動的な3Dの世界。8つのしかけパターンに基づいた、ポップアップの作り方を紹介。構造が理解できるよう、8つのしかけについても詳しく説明します。

南海の翼

天野 純希著

「土佐の出来人」と呼ばれた長宗我部元親は、一家の存亡の危機と己の器量の狭間で、深い懊悩を抱えていく…。土佐の名門・長宗我部家が四国を統一し、後に御家滅亡に追い込まれるまでを多面的に描く本格戦国史小説。

佳代のキッチン

原 宏一著

失踪した両親を捜すため、お客さんが持ってくる食材で料理を作る「移動調理屋」を始めた佳代。キッチンワゴンで両親ゆかりの地を巡るうちに、一風変わった注文やちょっとした事件も舞い込んで…。『小説NON』連載を書籍化。

ドラゴンがキャプテン (児童書)

茂市 久美子作、とよた かずひこ絵

ドラゴンがさらわれた！ そのうえ、「返してほしければ、雨をふらす呪文をよこせ」と告げる怪しい電話が。いったい誰が？ ドラゴンはどこに？ なかよしの子ぎつね・きいくんとドラゴンが、なぞの事件に挑戦するお話。

やさしい女の子とやさしいライオン (絵本)

ふくだ すぐる著

ライオンと女の子が、森の中で大きなたまごをみつめました。ふたりとも、たまごは自分のものだと譲りません。さて、どうなるでしょう？ ひとつのたまごをめぐるかわいい駆け引きを描いた絵本。

※このほかにもたくさんのお本が入っています。(随時配架しています。)

2011年2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

■ = 休館日 開館時間 午前9時30分～午後6時
 ※27日は館内図書整理日のため休館します。

2月 テーマ展示

児童：『オニがでてくる本』

「オニは～そと！フクは～うち」、あちこちの家からかけごえと豆をまく音が聞こえてきます。家の中にいたオニはたまらずにげて行きますが…はたして、わるいことをするオニばかりでしょうか？ いろいろなオニがでてくる本や「どうして節分に豆まきをするの？」など節分のひみつがわかる本をてんじています。

一般：『大人の工作』

暦の上では「立春」でも、外はまだまだ寒く、ついつい家の中にこもりがちになってしまいませんか？ そんな日には、屋内でも簡単にできる工作の本はいかがでしょうか？

手芸・ペーパーアイテム・日曜大工など生活に役立つ手作り品の解説書・入門書を展示しています。この機会に手作り生活をはじめてみませんか？

おしえて司書さん！

「おしえて司書さん」では図書館に関するいろいろなことを紹介します。今回は「司書」についてです。

みなさんは「司書(ししょ)」という言葉を知っていますか？ 司書というのは図書館ではたらく専門職員のことです。司書の仕事はいろいろあります。カウンターで本の貸出返却をするだけでなく、図書館に置く本を選んだり、ジャンルごとに分けて整理をしたり、利用する人が探しやすいよう本のデータを作ったりもしています。時には絵本や紙芝居の読み聞かせもします。

もちろん、みなさんの読みたい本を探すお手伝いすることも司書の大切な仕事です。「調べたいことがあるけど、どの本を見ればいいのか分からない！」ということはありませんか？ 分からないな、困ったなと思ったら、いつでも聞いてください。いっしょに探しましょう。

児童書『つぎの図書館』(柏葉幸子著)や一般書『れんげ野原のまんなかで』(森谷明子著)など、司書が主人公のおはなしもあります。図書館にもあるので、ぜひ読んでみてください。